

ハマタイトの適材適所一覧表

施工部位によってシーリング材は使い分けが必要で、《ハマタイトの適材適所一覧表》は材料選定の目安を示しています。部材の表面処理や塗装等の種類によって差が生じる場合がありますので、不明の点については当社へお問い合わせください。

構造・部位・構成材			シーリング材の種類		シリコン系		シリル化アクリレート系	変成シリコン系		変成シリコン系	ポリサルファイド系			ポリウレタン系			備考		
					1成分形	2成分形	2成分形	2成分形	1成分形	1成分形	2成分形		1成分形	2成分形	1成分形				
					SC-SR1	SC-SR2	SC-SA2 / EVOMAX	SC-MS2NB / SUPER II	SC-MS1-HM	SC-MS1NB-LM	SC-PS2	SC-DM2	SC-PS1NB	SC-PU2NB	SC-PU1	SC-PU1NB			
カーテンウォール	メタルカーテンウォール	方立方式	ガラス回り目地		◎	◎											<ul style="list-style-type: none"> ●淡色系パネル目地で目地周辺の汚染が問題になる場合は、SC-SR2の使用を避けてください。 ●金属パネル間目地へSC-MS2NB/SUPER IIを使用する場合は、プライマーNo.18の使用を推奨します。 ●金属パネル間目地を改修する際は、剥離等の不具合を防止するため、素地が出るまで既存シーリング材を十分に撤去してください。 ●石材先付けPC板の石材間目地(細目地)は、ポリサルファイド系を選定してください。 ●石目地はプライマー塗布を十分に行ってください。 		
		パネル方式	パネル間目地		◎	◎	◎												
	PCカーテンウォール	石材先付け	PCパネル間目地			◎	◎				○		△						
		タイル先付け	窓枠回り目地			◎	◎				○		◎						
		塗装・吹付け	ガラス回り目地	○	◎	◎													
	各種外装パネル	ALCパネル(縦壁ロック・横壁アンカー構造)	パネル間目地	塗装あり			△	◎			○				◎			◎	<ul style="list-style-type: none"> ●シーリング材表面に塗装を施す場合は、塗装材の付着性・汚染性に留意し、事前確認を実施してください。 ●フッ素系の場合は、接着性の事前確認を実施してください。 ●淡色系パネル目地で目地周辺の汚染が問題になる場合は、SC-SR2の使用を避けてください。 ●シーリング材表面に塗装を施す場合は、塗装材の付着性・汚染性に留意し、事前確認を実施してください。 ●金属断熱サンドイッチパネル間目地を改修する際は、剥離等の不具合を防止するため、素地が出るまで既存シーリング材を十分に撤去してください。 ●金属断熱サンドイッチパネル間目地へSC-MS2NB/SUPER IIを使用する場合は、プライマーNo.18を使用してください。(バフ掛けを推奨)
			窓枠回り目地	塗装なし			◎	◎			○								
		塗装アルミニウムパネル	強制乾燥	パネル間目地			◎	◎			○								
			焼付塗装	窓枠回り目地			◎	◎			○								
		塗装鋼板	強制乾燥	パネル間目地			◎	◎			○								
焼付塗装			窓枠回り目地			◎	◎			○									
ほうろう鋼板		パネル間目地				◎	◎			○									
	窓枠回り目地				◎	◎			○										
GRC、押出成形セメント板(ECP)	パネル間目地	塗装あり			△	◎							△						
	窓枠回り目地	塗装なし			◎	◎													
金属断熱サンドイッチパネル	パネル間目地				◎	◎													
ガラス	単窓	ガラス回り目地		◎	◎	◎				○							<ul style="list-style-type: none"> ●大型ガラススクリーン工法の場合は弊社までお問合せください。 ●複層ガラスや合わせガラスの小口面にシーリング材を使用する場合はシリコン系シーリング材を選定してください。 		
	連窓	ガラス回り目地		○	◎	◎													
	ガラス突合せ	ガラス回り目地		◎	◎														
金属製建具	建具回り	水切り・皿板目地			◎	◎	○		○		△		△			<ul style="list-style-type: none"> ●淡色系パネル目地で目地周辺の汚染が問題になる場合は、SC-SR2の使用を避けてください。 			
	建具間目地				◎	◎	○		○										
工場シール	シーリング材受け										※1								
笠木	金属笠木	笠木間目地			◎	◎										<ul style="list-style-type: none"> ●金属製の笠木間目地へSC-MS2NB/SUPER IIを使用する場合は、プライマーNo.18の使用を推奨します。 ●淡色系パネル目地で目地周辺の汚染が問題になる場合は、SC-SR2の使用を避けてください。 ●金属製の笠木目地を改修する際は、剥離等の不具合を防止するため、素地が出るまで既存シーリング材を十分に撤去してください。 			
	石材笠木	笠木間目地			○	◎				◎		○							
	PC笠木	笠木間目地			○	◎				○		○							
	構造スリット	構造スリットの目地	塗装あり			△	◎												
ノンワーキングジョイント	コンクリート壁	RC壁、壁式PC	打継目地・ひび割れ誘発目地	塗装あり			◎			○			◎	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ●シーリング材表面に塗装を施す場合は、塗装材の付着性・汚染性に留意し、事前確認を実施してください。 ●石材打ち込みPC板の石材間目地(細目地)は、ポリサルファイド系を選定してください。 ●石目地はプライマー塗布を十分に行ってください。 			
			窓枠回り目地	塗装なし			◎	◎	○		◎		◎						
		湿式石張り(GPC石目地を含む)	石目地(大理石除く)				○	△			◎		◎						
	タイル張り	大理石目地				○	△			◎		◎							
		窓枠回り目地				○	△			◎		◎							
	タイル張り	タイル目地				◎	◎			○		◎							
		タイル下躯体目地				◎	◎			○		◎		◎	○				
窓枠回り目地				◎	◎			○		◎		◎	○						
パネル外装	ALC薄型パネル	パネル間目地	塗装あり			◎	◎		○				◎	○	◎				
		塗装なし			◎	◎		○											
外壁以外の各種目地	屋上	シート防水等の端未処理			○			○								<ul style="list-style-type: none"> ●水回り各種目地に淡色系を使用する時は、防カビタイプをお勧めします。 ●常時水に浸せきする部位での使用では、定期的な点検をお勧めします。 ●水回り各種目地には、石目地やタイル目地の場合もSC-SR1をご使用ください。 			
			床	コンクリート	スリット目地									◎					
				石張り・タイル張り	石・タイル目地									◎					
	水回り	PCパネル(PC段床パネル含む)	PCパネル間目地										○※2						
			浴室・浴槽			○													
			キッチンキャビネ・流し台			○													
	排水口回り・貫通パイプ回り		洗面台回り			○													
			塗装あり							○			○		◎				
	手摺など支柱脚部回り		塗装あり					○		○			○		◎				
			塗装なし			○	○	○		○		○		◎					
室内壁(間仕切り)目地				○					○			○		○					
塗膜防水材下地処理									○			◎		◎					

「窓枠回り」とは、サッシと躯体間・サッシ間などの部位を示します。

※1 工場シール専用品(シーリング材受け)をご使用ください(P17参照)
 ※2 ワーキングジョイントに施工する際は必ず2次シールを施工してください